

令和2年度 第2回 津島市子ども・子育て会議（報告）

議題（1）子ども・子育て支援事業計画（確保方策等）について

● 了承する 17名 / 17名中

● 意見及び回答

《確保方策について》

意見：確保方策が充分足りていると思うのでいいと思います。

⇒今後も人口の動向や出生数及び教育・保育の施設利用状況などを鑑みて、適切な確保方策を設定していきます。また、必要に応じて必要量の見直しをまいります。

《子ども・子育て支援事業計画について》

意見：別添資料の教育・保育施設の状況が平成31年4月1日現在となっているが、その後認定こども園への移行等変更が多いが、修正の必要があるのではないのでしょうか。

⇒今回の変更については、誤記載の訂正及び新設により計画書に記載のない事業所の追記をしたものであり、計画書P. 10からの「教育・保育施設状況」等につきましては、計画書策定時の状況の説明となっております。このことから、平成31年4月1日現在の状況として計画書に掲載されていることから、変更はいたしません。

なお、現状の施設状況等につきましては、確保方策変更及び実績にて別途、報告していきます。

意見：別添資料2-4 2-6 図表 21, 22, 23 など直近の資料が見たかったです。

⇒最近の状況について、別添の「参考」を同封しましたので、ご参考にしてください。

意見：小規模保育事業所「manma」が新設されたとのことですが、こちらは認定保育所ですか、卒園後はどこかの園と連携をされているのでしょうか。

⇒小規模保育事業所「manma」は、認定保育所ではありません。この事業所は津島市の条例において定める基準を満たした、0歳～2歳児までの乳幼児の保育をする事業所となります。

津島市が基準に適合しているかの確認をした事業ですので、今後も、適切に運営されているか等確認してまいります。また、「manma」は学校法人瑞泉寺学園津島幼稚園敷地内に設置された事業所で、津島幼稚園を連携施設としております。

意見：今までアンケートといえば聞き置くだけのように感じていたが、改善に向けて努力されるとの事、心強く思います。

意見：目まぐるしい時代の変化にそれぞれの事業所が対応されている事に敬意を感じます。

⇒「安心して子どもを産むことができ。社会全体で子育てを支援し、子どもが健やかに育つまち 津島」を目指してできることから、一歩でも子育て家庭に寄り添えるよう努めてまいります。

議題（２）その他

● 了承する 17名 / 17名中

● 意見

《津島市ホームページについて》

意見：市のホームページの情報では、「市民が求めている情報を検索しやすくすること」と「現在、使える情報であること」の2点が重要です。

古い情報であっても、現在も使える情報であれば問題ないかと思えます。

今後も定期的に調査をしていかれることと思えます。今回の調査で「魅力がない」と回答された方々が、どのような情報を求めておられるか等について、聞き取り調査をされることは、使いやすいホームページづくりに向けた一策かと思えます。

⇒ホームページは市の発信源として重要なツールの一つと考えております。市民に対して必要な確かな情報を、しっかりと周知していく必要があると考えております。今後も、貴重なご意見をいただく機会を設け、より良い環境づくりに努めていきます。

意見：母子手帳発行時にアプリの紹介をし、登録してもらおうというのは、とてもよい取り組むだと思えました。

⇒今後も、子育て家庭の支援策について、皆様のご意見をいただきながら進めてまいります。

《子どもの貧困対策の推進に関する法律による計画変更について》

意見：コロナによって親の収入が減り、子どもの貧困はより深刻になっていくと思えます。その状況の中でも豊かな心の育成にも力を入れていただきたいと思えます。

⇒子どもが心身ともに健やかに育成されるために、豊かな人間性を育む機会や、子どもが安全で安心して過ごすことができる環境や居場所などを提供できるよう、さらに努めてまいります。

意見：子どもの貧困対策について一部見直しを図るとあります。具体的な施策を出来れば盛り込んでいけると良いです。子ども食堂などの市民活動団体と協働をすすめてほしい。

⇒子どもの貧困対策については、現在の計画の中で「子育て家庭の支援」「子どもの育成に係る相談体制の充実等」として、個別計画としてではなく一体の計画の中で施策を講じている状況ですが、今後、なお一層具体的に取り組むように進めてまいります。

また、地域との協働を進め、地域の中で子どもの健やかな育ちを支援するために、努めてまいります。